

【報告事項】

令和元年度の事業計画及び収支予算について

【基本方針】

(1) 人材確保

昨年9月と今年1月に実施した会員アンケートの結果では、人材不足と人材育成が経営上の課題として挙げられており、若い技術者の確保が難しい状況が続いています。

この状況を改善するために昨年、職業紹介事業を開始しましたが、今年度は特に求職者の発掘に重点的に取り組みたいと思います。

また2年目となる、ものづくり企業コーディネーター設置事業では、昨年度の分析結果に基づいて新卒高校生が地元企業に就職しやすい環境づくりを働きかけていきたいと思っています。

(2) 財政基盤

プロフェッショナル人材戦略拠点事業および、みやぎ優れMONO発信事業等により、今年度は黒字予算を組むことができました。

その一方で会員数は横ばいとなっていることから、職業紹介事業の拡大と退会企業数を減らすための施策検討に取り組みたいと思います。

(3) 産学連携

東北放射光が東北大学の敷地内に設置されることが決まり、2023年度から稼働する計画となっています。東北大学の協力を仰ぎながら、地元企業がこの施設を活用するために必要な知識や事例を吸収できるような機会を作っていきたいと思っています。

【委員会活動】

(1) 政策委員会

企業における若手技能者の育成を促進するために、宮城県で初めてとなる全国技能五輪の招致に取り組みたいと思います。対象となる職種が40を超えることから各業界団体との連携に努めるとともに、副知事懇談会などを通じて県に開催を強く要望していきます。

(2) 総務委員会

定時総会に上程する案件について事前確認をおこない、合理的でわかりやすい内容に見直していきます

また規定類に関しては、特に職業紹介事業に関連する規程類についてドキュメント整備を進めたいと思います。

(3) 交流推進委員会

産学官交流大会や納涼祭、ゴルフ大会など、会員間の交流を図るための企画について検討していきます。

また新入会員と会員との交流を促進するために、工業会サロンのほか、新たなイベントも検討してまいります。

(4) 技術交流委員会

東北放射光施設に対する理解を深めるため、セミナーや既設の放射光施設見学会などのイベントを検討します。

また県内、県外企業見学会では、できるだけ会員企業の要望に応えられるように見学先の選定を行いたいと思います。

(5) 情報委員会

毎年続けている工業会アンケートなど、MIA レポートのコンテンツを継続的に見直し、会員企業にとって有益な情報を提供できるようにしていきたいと思います。

また職業紹介事業の活性化に向けて、機能的なホームページとなるよう見直しを行いたいと思います。

(6) 経営基盤委員会

職業紹介事業やものづくり企業コーディネーター設置事業など、人材確保に向けた取り組みについて進捗を確認するとともに、フィードバックをおこなっていきます。

また離職対策など共通する経営課題を取り上げ、解決に向けた議論をおこなっていきます。

【受託事業】

(1) みやぎ優れ MONO 発信事業

昨年度に引き続き、優れ MONO 実行委員会からの受託事業として継続いたします。今年度は設立 10 周年を記念し、記念イベントを開催いたします。

(2) プロフェッショナル人材戦略拠点事業

すでに多くの県内企業を訪問してきたことから企業経営者との再訪に力をいれるほか、ものづくり以外の企業にも積極的にアプローチしたいと思います。

【補助事業】

(1) ものづくり企業コーディネーター設置事業

昨年度の活動で得られた分析結果をもとに、学校におけるキャリア教育の充実を働きかけます。また新卒だけでなく、早期離職した若者が地域に就職できるよう、地元企業に対して若手人材受入体制の整備などを働きかけてまいります。